

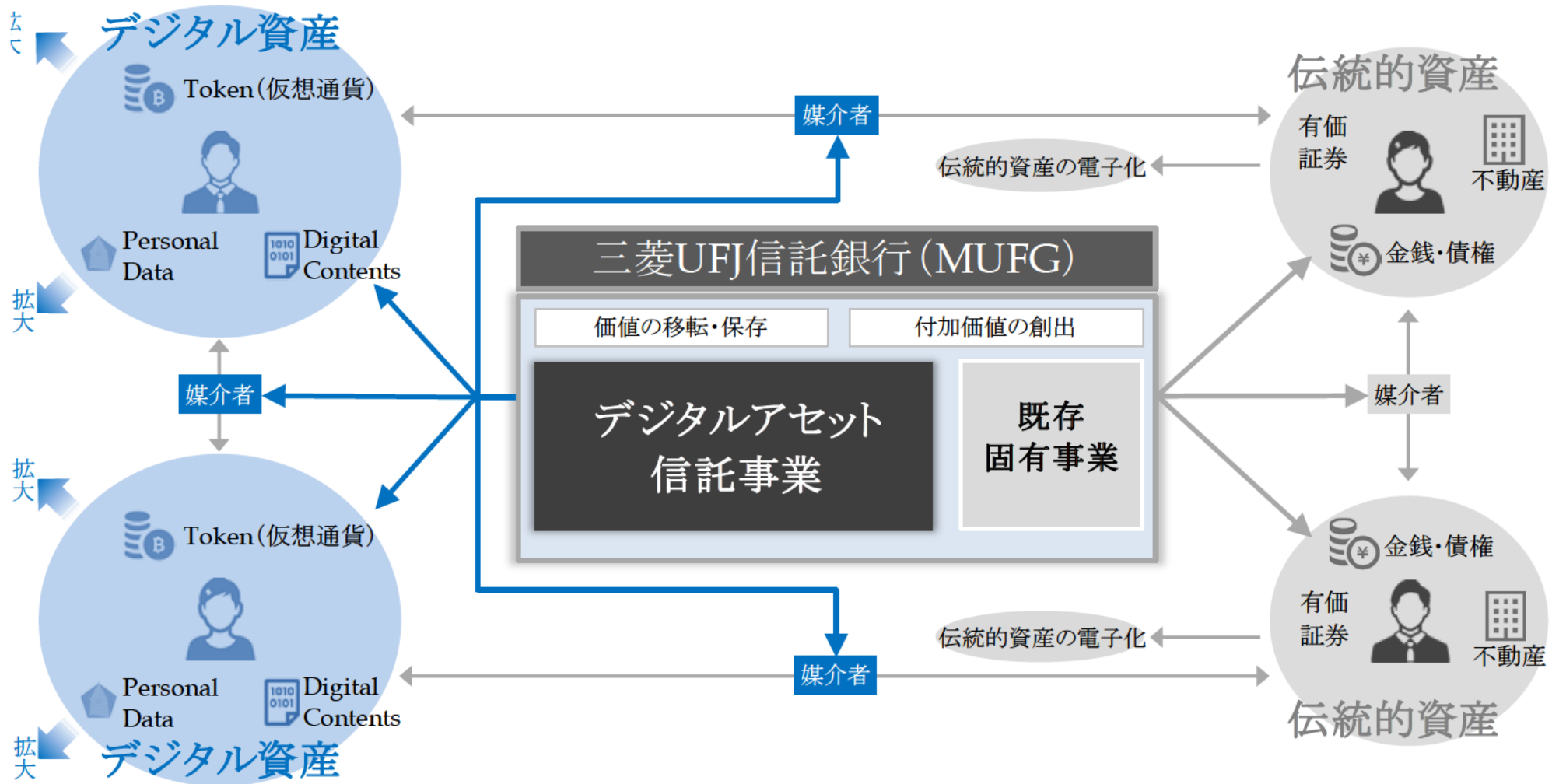
情報信託プラットフォーム 【DPRIME(ディープライム)】

2019年2月12日

三菱UFJ信託銀行株式会社
経営企画部FinTech推進室

1-(1) 事業思想

- 日本政府が提唱する「Society5.0」においては、データおよびデジタルアセットの本来所有者自らが当該財産を利活用し、ひとりひとりのニーズに合った価値の保存、移転がなされる「データ流通市場」想定されている
- 三菱UFJ信託銀行は、信託機能によってこの「価値の保存、移転」を支え、社会的付加価値を創出する



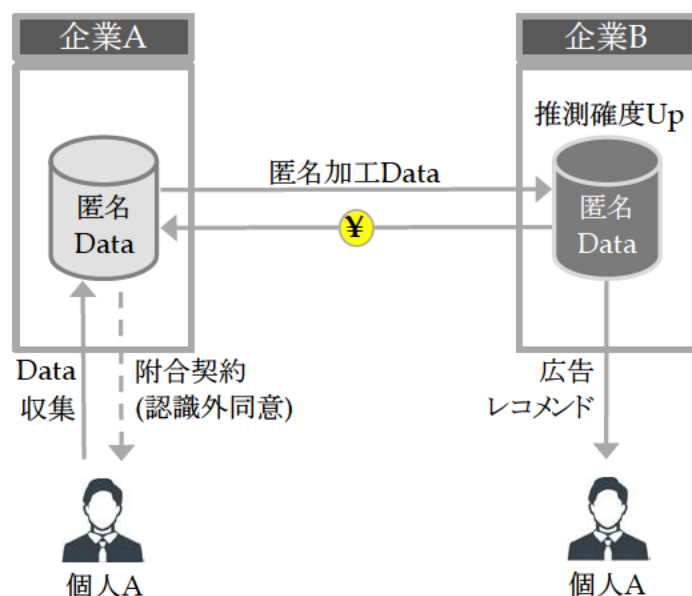
2-(1) 三菱UFJ信託銀行が志向する情報信託の類型

- 現在のデータ流通形態は、事業者が主導して事業者間でデータを融通させるCRMが主流(匿名化により個人同意取得不要)
- 一方、データの所有者を個人とし、当該個人の意思をもってデータを流通させるVRMという概念も存在
- 三菱UFJ信託銀行は、このVRMを前提に、データ運用管理者として当該個人を支援する

事業者主導

個人主導

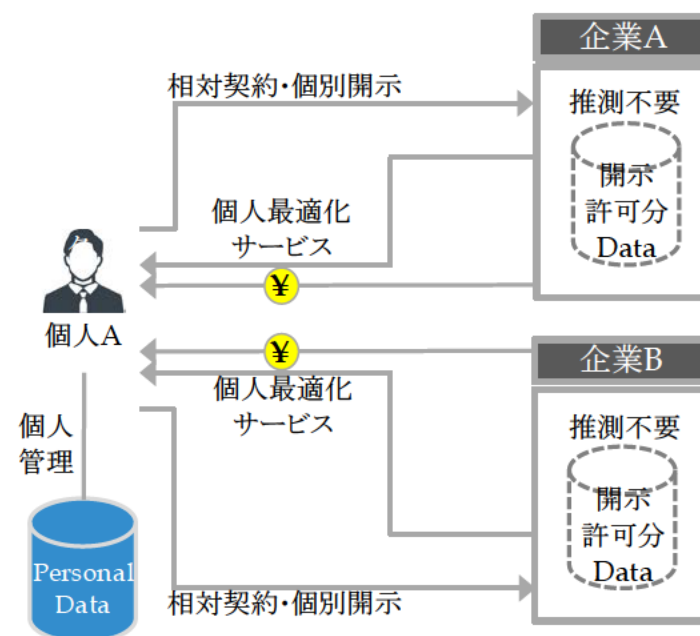
事業者間データ流通(CRM)型



個人の認識外でデータが授受される

- ・望まない広告や的を外したレコメンドが氾濫する
- ・マーケティングに利用される

個人起点のデータ流通(VRM)型

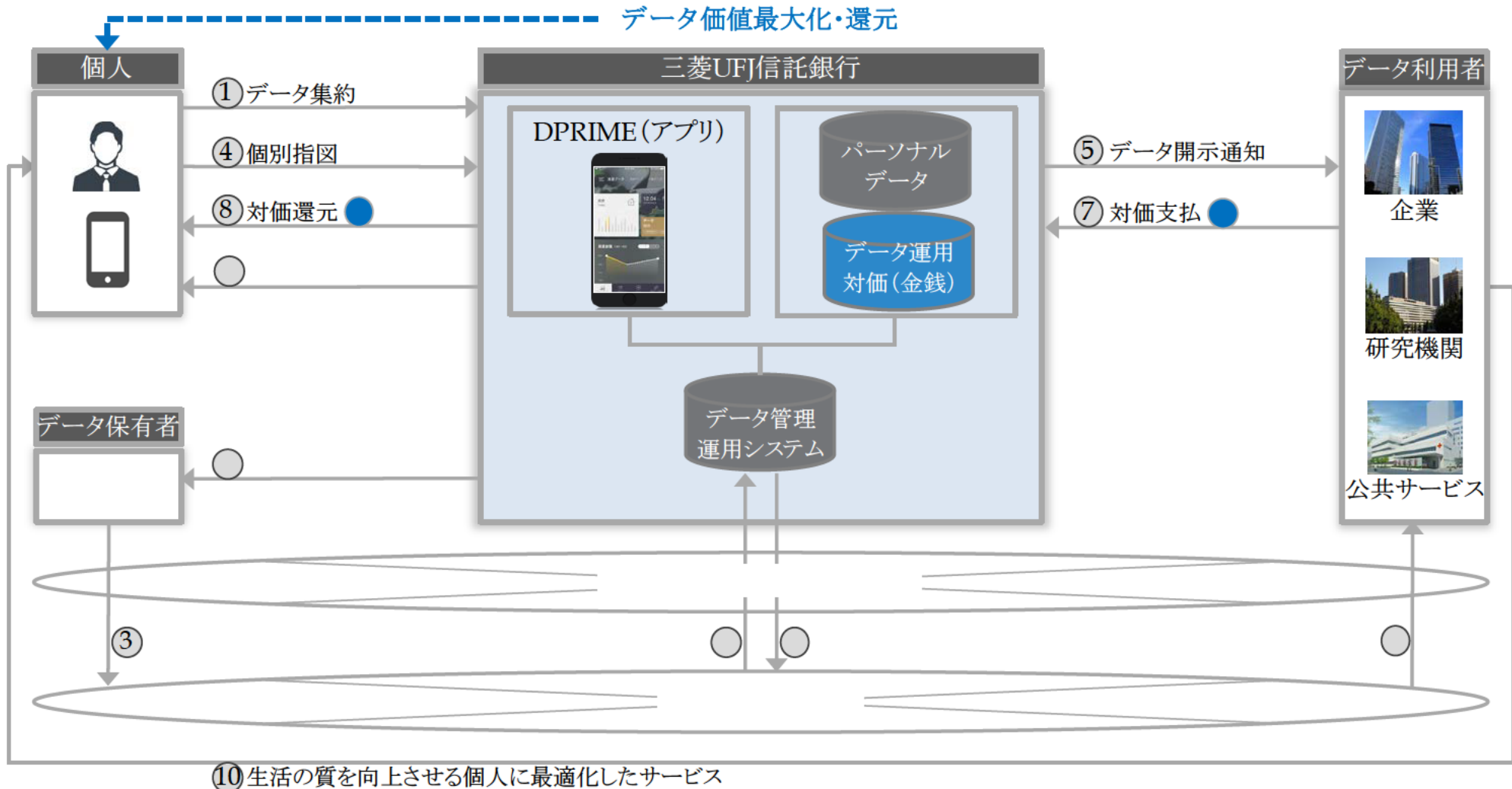


個人が自らの意志に基づきデータを流通できる

- ・データと開示先をコントロールできる
- ・個人最適化サービスを享受できる

2-(2) スキーム概要

- 個人だけではパーソナルデータ【PD】を管理、運用する手段がなく、一方で企業等にとってはPD取得機会や潜在顧客への訴求、既存顧客との関係構築が不十分という課題があり、これらを個人同意の下でPDを流通させることにより解決する
- 個人は、三菱UFJ信託銀行を介してPDを集約したうえで、企業オファー内容から自身で提供可否を判断することができる



3-(1) パーソナルデータの選択と信託設定

- 個人がデータ選択画面で信託するデータを選択し、パーソナルデータ信託が設定される
- 利用企業にデータを提供しなくても、パーソナルデータを信託した時点で次頁以降の可視化チャートが利用可能となる

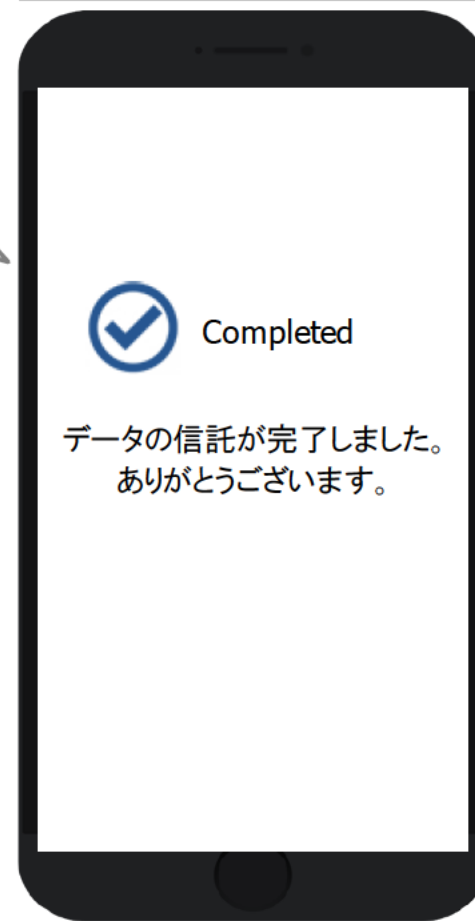
データ選択画面



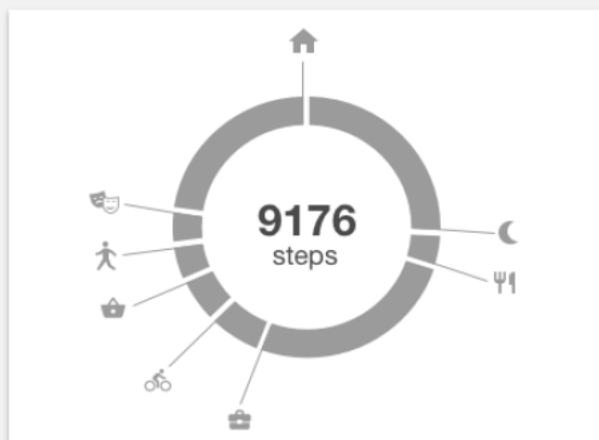
信託するデータを選択

信託アプリへのパーソナルデータの信託設定が完了

信託設定画面



3-(2) 可視化チャート例「ライフログ」



活動エリア



東京オペラシティタワー 60回

六本木ヒルズ 32回

三省堂書店 12回

家にいる時間



睡眠時間



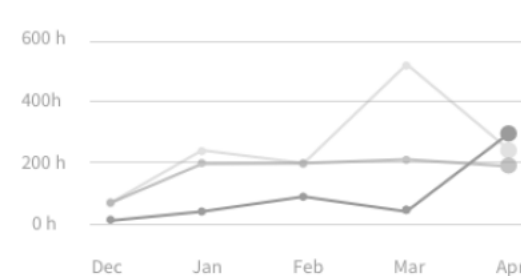
仕事時間



歩数



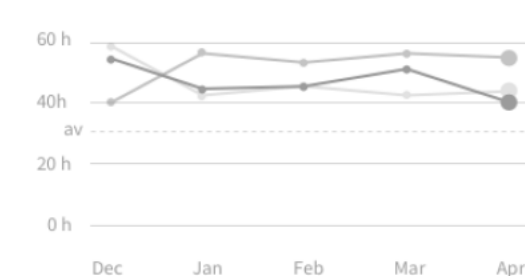
月々のバランス



通勤時間と歩行時間



労働時間と収支



基本情報

性別：男性 身長：172cm
 年齢：32歳 体重：58.3kg
 家族：未婚 基礎代謝：1,574kcal
 子供：無し
 職業：エンジニア
 職場：新宿

検診結果不正常項目

2017年度：視力、聴力

体型分析

● 前々回 ● 前回 ○ 今回

体脂肪率	かくれ肥満		肥満	
	かくれ肥満気味		肥満気味	
	痩せ気味	スリム	標準	過体重
	痩せ	筋肉質	アスリート	

BMI

BMI (kg/m²)

標準

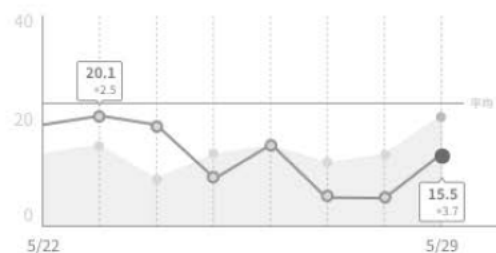
✓ BMI 20.5



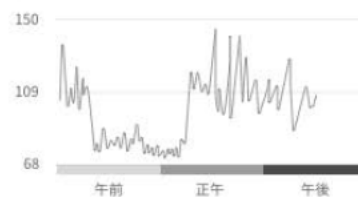
低体重 18.5以下 **適量体重 18.5~24.9** 過体重 25~29.9 肥満 30~34.9 高肥満 35以上

体脂肪率 (%)

標準



心拍数 (bpm)



♥ 平均心拍数

74 bpm

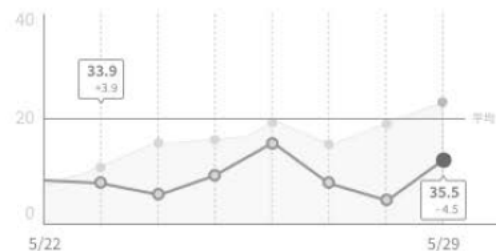
歩き方 (%)

内股



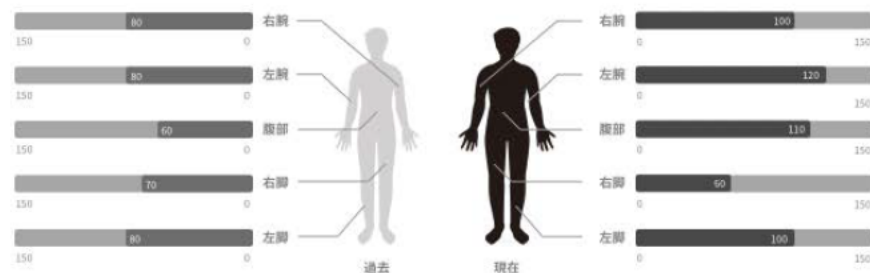
骨格筋量 (%)

標準



部位別筋肉量 (%)

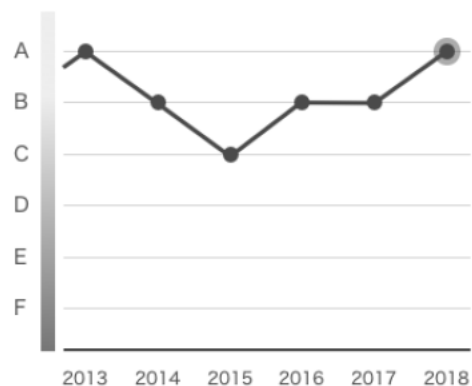
標準以上



3-(4) 可視化チャート「身体データ」

Discussion Purpose Only

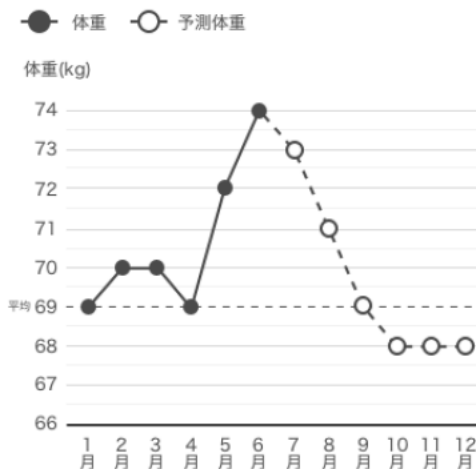
健康診断年次総合判定推移



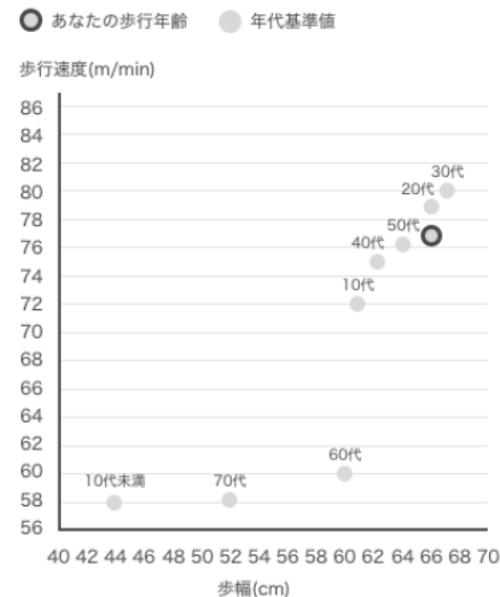
2018年度総合判定

A

体重推移



歩行年齢



あなたの歩行年齢

36歳

フィットネス費用対効果



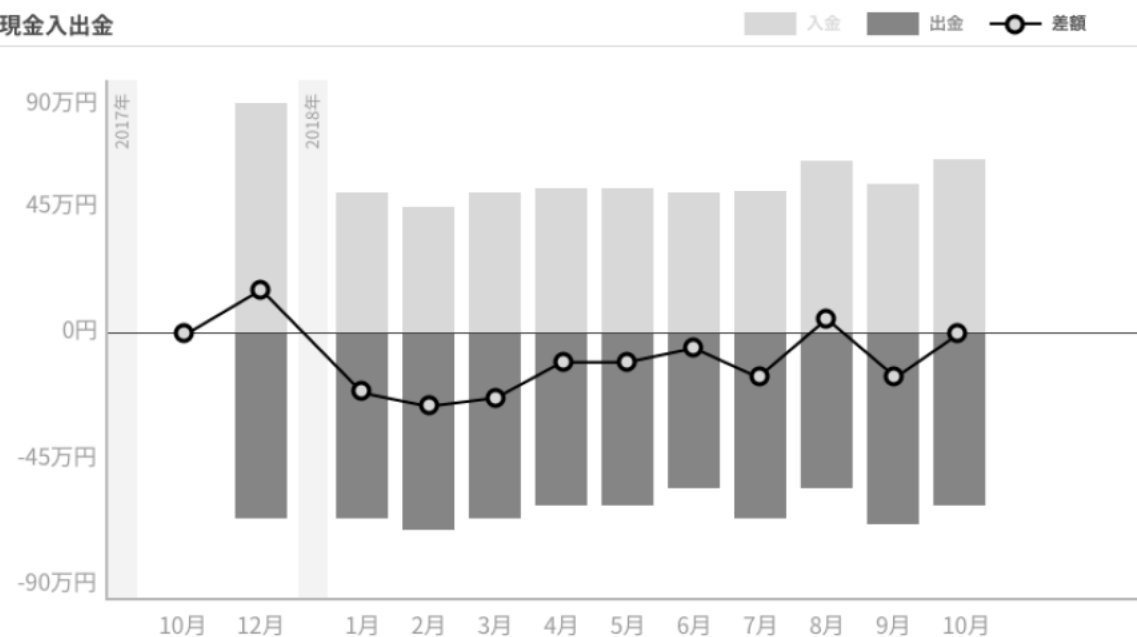
3-(5) 可視化チャート「金融データ」

Discussion Purpose Only

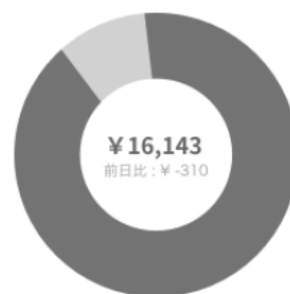
直近3ヶ月の支出詳細



現金入出金



資産合計額



資産合計額



3-(6) 利用企業へのパーソナルデータ運用指図

- 個人は、企業からのオファー内容を確認した上で、自身のパーソナルデータ提供先企業を選択する
- アプリケーション上でデータの運用指図が完了すると、データ利用企業へのパーソナルデータ提供が開始される

オファー確認画面



データを提供する
企業オファーを選択

アプリ上でデータ提供
(運用)指図が完了

データ提供(運用)は
いつでも中断が可能

運用指図設定画面



3-(7) パーソナルデータの運用対価とサービス

- パーソナルデータの運用対価は、金銭及びサービスで還元される
- 自身の提供したパーソナルデータに基づいて、提供されるサービスがパーソナライズされる

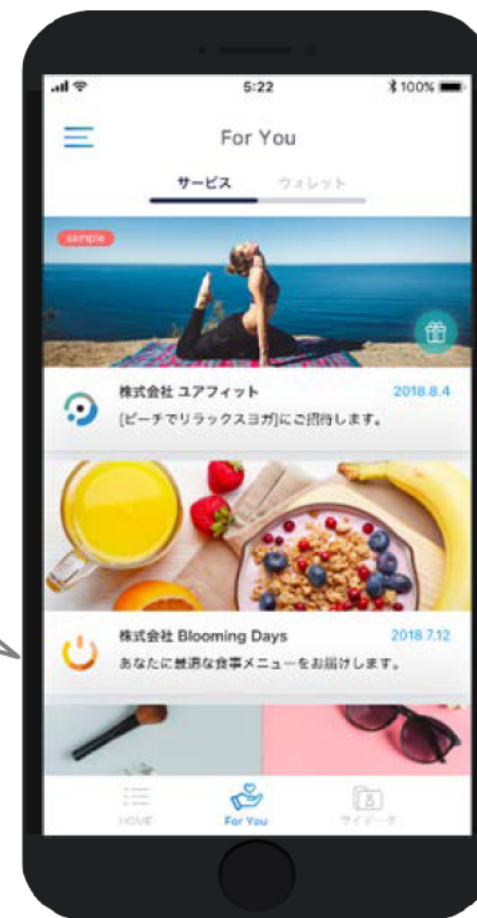
対価確認画面



データ提供(運用)から
得た対価を確認できる

データ提供により、
パーソナライズサービス
が対価として受け取れる

サービス確認画面



- 本資料は、ディスカッション用に作成されたものであり、三菱UFJ信託銀行の個別の商品、サービスを勧誘することを目的としたものではありません。本ディスカッション或いは資料だけで契約が成立するものではありません。従って、当社はいかなる種類の法的義務、或いは責任を負うものではありません。
- 本資料は信頼できると思われる各種データ等に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。また、本資料に関連して生じた一切の損害については、当社は責任を負いません。
- 本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されています。当社の事前の承認なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。
- 商号等：三菱UFJ信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長（登金）第33号
- 加入している協会の名称：日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

